



Title	医学セミナーの試み 2014
Author(s)	福田, 俊章; 石川, 和信; 坂井, 晃; 狭間, 彰博; 岡田, 達也; 志村, 清仁; 藤野, 美都子
Citation	福島医学雑誌. 65(4): 208-209
Issue Date	2015-12
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/1015
Rights	© 2015 福島医学会
DOI	
Text Version	publisher

〔教 育〕

医学セミナーの試み 2014

福田 俊章¹⁾, 石川 和信²⁾, 坂井 晃³⁾, 狭間 章博⁴⁾
岡田 達也⁵⁾, 志村 清仁⁵⁾, 藤野美都子¹⁾

¹⁾人間科学講座, ²⁾医療人育成・支援センター, ³⁾放射線生命科学講座, ⁴⁾細胞統合生理学, ⁵⁾自然科学講座

平成12年度から始まった「医学セミナー」も昨年度で15年目を迎えました。この授業は本学医学部の1年生を対象に医学・医療を社会の側から見つめる態度を養ってもらうことを考えて開講しているものです。そのまとめとして学生から提出されたレポートを今年もここに掲載させていただきました。

この授業では、はじめに学生たちの問題意識を高めてもらうための時間を設けています。昨年は学内外から3人の方々をお呼びしました。まず、本学病理病態診断学講座の橋本優子先生には「病理学って知ってますか」と題したお話をお願いしました。病理学なる言葉もほとんど聞いたことのない学生たちは穏やかな中にも熱意をもって語りかけて来る自分たちの先輩のお話に熱心に耳を傾けていました。翌週は筑波大学地域医療教育学の前野哲博先生にお越し願って、「地域で求められる医師」と題してお話をして頂きました。先生は豊富な実例をふまえながら、「病気を診るのではなく、病人を診よ、その人の暮らしを診よ」と語りかけて下さいました。3週めには独立行政法人国際協力機構(JICA)の皆さんをお招きして、「JICAの国際医療保健活動」についてお話をお願いしました。当日お見えになったのは青年海外協力隊への参加経験があり、現在は本学医療-産業TRセンターにお勤めの犬熊由美子さん、同じく青年海外協力隊に参加され、現在はJICA二本松職員の中嶋哲也さん、それに永井惇さんのお3方でした。学生たちは医師にこうした国際貢献の仕事があることに新鮮な驚きを感じていたようです。

次いで、学生たちは16の班に分かれて、自分たちで見つけたテーマについて調査研究を進めました。2014年10月14日と21日の2日間にわたって開いた発表大会では、各班それぞれパワーポイントを使った発表20分、質疑応答10分の要領で

報告を行ないました。当日は昨年も龍谷大学客員の佐藤純一先生が学生の発表1つ1つについて講評をして下さいました。

1年生の総数は昨年度から130名となり、班の数も16、発表大会は2日制としています。セミナーの規模が拡大するのに反比例して、担当教員の注意が行き届かなくなる懸念がありますが、これからもグループ作業の意義が実感できる授業となるよう工夫をこらして行きたいと思っています。

成績評価は今年も学生どうしのピア評価を加味して行なうことが出来ました。こうした形での評価を行なうことで、学生たちにもグループ作業の意味を理解して行ってもらいたいと思っています。ここに掲げた学生レポートにもつたなさが目立ちますが、どうか彼らの教育途上の姿なのだと御了解ください。

本学医学部では今年度から大規模なカリキュラム改組が実施され、本セミナーもこの先その姿を大きく変えて行くことになるでしょう。それでも、学生に自主性を発揮してもらい現場を体験してもらうことで、社会的営みとしての医療に気づき、あわせて医学生としてこれから6年間学び続ける自覚をもってもらいたいという本セミナーの趣旨は変わらず活かされて行くものと思います。

最後になりましたが、授業の運営にあたってお世話になった学内外すべての方々にこの場を借りて改めて御礼申し上げます。御協力ありがとうございました。これからも試行錯誤を重ねつつ、さらに意義ある授業に行きたいと思っております。これからもどうか御支援ください。

以下、各班の発表題目(発表大会当日のもの)をまとめて掲げておきます。

(10月14日発表分)

1班：救急医療について～救急隊員と救急医

- | | |
|------------------------------|---------------------------------|
| 2 班：在宅医療の今とこれから～病を持った生活者 | (10 月 21 日発表分) |
| 3 班：運動後のお酒の影響 | 9 班：漢方治療について |
| 4 班：医師の子育て支援について | 10 班：日本の研修医制度 |
| 5 班：日焼けが皮膚におよぼす影響について | 11 班：医師の労働環境 |
| 6 班：医療系夫婦の生活～わたしたちのこれから | 12 班：地域医療と総合医 |
| 7 班：VIVA! ふぐすま～福島の地域医療の現状と対策 | 13 班：各地の予防医学 |
| 8 班：福島原発事故が県民に与えた影響について | 14 班：スポーツ医学から考える筋トレの意義 |
| | 15 班：温泉療法について～温泉行って、美味しいもの食べてきた |
| | 16 班：3.11 から学ぶ医師の心構え |
| | (文責：福田俊章) |